(4) 講座の内容及び日程

（第１週）

時／曜	9 30～12 30	13 30 ～16 30
月	教育行政上の諸問題	日本の教育
火	現代の思想	特別講義
水	世界の教育	学校経営
木	生徒指導	（青年の家へ移動）
金	研究発表及び協議	情報交換
土	見　学	（東京へ移動）

（第２週）

時／曜	9 30～12 30	13 30 16 30
月	教育委員会と学校	法規演習
火	教職員の人事管理	同　上
水	専門講義及び専門演習	
木	同　上	
金	同　上	
土	特別講義	

2　東京教育大学教育学部教育研修課程

教育関係者に研修の機会を与え、教育現場の要請にこたえるため開設された。

(1) 主　催　東京教育大学教育学部・教育研修部

(2) 会　場　東京教育大学

(3) 日程及び参加者

①　教育相談課程　10月７日～11月２日

両沼・本郷一小・教頭・吉田行雄

田村・小野中・教頭・長谷川　正

信夫・信陵中・教諭・佐藤　覚

東白・塙中・教諭・鈴木正美

②　指導主事課程　11月４日～11月30日

西白・西郷二中・教頭・大高邦俊

北会・神指小・教頭・山口佐幸

伊達・粟野小・教頭・宍戸成男

いわき・平三小・教頭・金成栄久

(4) 研修内容

①　講義演習

②　シンポジウム（グループ研究）　③　その他

3　海外教育事情視察

公立学校教職員ならびに教育行政関係者を海外に派遣し、諸外国の教育事情に接する機会を与え、もって我国教育振興の一助とすることを目的とする。県教育庁で直接取扱ったおもな行事として次の二つがあげられる。

(1) 学校長等海外教育事情視察

①　主　催　日本教育連盟

②　参加者　福島市余目小学校長　塙　保貞

③　日　程　10月12日～11月13日

④　視察地　スウェーデン――ドイツ――スイス　―フランス――イギリス――アメリカ

⑤　調査内容

ア．学校の管理運営　イ　教育内容及び方法

ウ　教育施設及び設備　エ．教育行政機関の組織及び権限　オ．その他

(2) ヨーロッパ教育事情視察

①　主　催　全国都道府県教育委員長協議会

同　上　教育長協議会

②　参加者　双葉農業高等学校教諭　鈴木庄治

須賀川女子高等学校教諭　五十嵐清治

③　日　程　５月15日～６月５日

④　視察地　イタリア――スイス――オーストリア――西ドイツ――東ドイツ――ルクセンブルグ――ベルギー――フランス――イギリス

⑤　調査内容

ア　各国における教育の内容とその方法

イ．教育施設及び設備について

ウ．産業教育の計画と国民教育について　エ．その他

3　高等学校数学教育現代化講座

(1) 目　的

高等学校の数学担当教員に対し、数学教育現代化の考え方を理解させるとともに、それに基づく指導内容及び指導法について研修させることを目的とする。

(2) 主　催　文部省　福島県教育委員会

(3) 期日、会場

◦10月28日(月)～10月30日(火)

県南地区　福島県立安積女子高等学校

◦11月19日(火)～11月21日(木)

会津地区　福島県立若松女子高等学校

◦11月27日(水)～11月29日(金)

いわき地区　福島県立磐城高等学校

(4) 講　師

福島大学教育学部教授　佐藤俊太郎

福島大学教育学部教授　我妻　光一

福島高等学校教諭　山川　進一

高等学校教育課指導主事　村上　啓正

(5) 講義内容

①　数学教育現代化の考え方　②　集合、論理

③　関数　④　数と代数　⑤　確率と統計

(6) 日　程

	9 00	10 00	12.00 13.00		16 00	
第１日	受付	開会式	講　義	昼食	講　義	
第２日	受付	講　義		昼食	講　義	
第３日	受付	講　義		昼食	講　義	閉会式

(7) 受講者

数学担当教員数１名～３名の学校　1　名

数学担当教員数４名～７名の学校　2　名

数学担当教員数８名以上の学校　3　名

受講者数

県南地区（安　女）	会津地区（若　女）	いわき地区（磐　高）
51	42	33

4　中学校技術・家庭科実技講習会

(1) 目　的

中学校の技術・家庭科を担当する教員を対象として、実技に関する指導能力の充実向上を図る。

(2) 主　催

文部省・福島県教育委員会